

第3回海田町立中学校部活動在り方検討部会 議事要旨

日 時： 令和8年年 10月21日（水） 18：00～19：00

場 所： 海田町役場 3階 会議室

出席者： 広島県教育委員会指導主事、小中学校長、教員代表（中学校のみ）
中学校PTA 会長、学校運営協議会委員代表者

事務局： 海田町教育委員会事務局職員

議事要旨

（以下 ○：委員の発言 ●：事務局の発言 ◆：有識者の発言）

1. 開会・進捗状況報告

- 1月からの地域展開実施に向け、保護者および教職員への説明会を順次開催中である。
- 12月1日付で「部活動地域展開推進計画」を策定・公表予定。本日の検討部会で案の確認・承認を行い、教育委員会会議での承認を受ける予定である。
- 地域クラブ活動は、当初のスケジュール通り、12月の策定・準備を経て、冬休み明け（1月第2週頃）から実施・移行を進める。

2. 広島県内各市町の進捗状況報告

- ◆ 県内各市町へのヒアリングおよび支援状況について広島県教育委員会より報告がなされた。
- ◆ 広島県教育委員会の評価として、海田町はスケジュールに基づき計画通り迅速かつ丁寧に関係者へ説明を進めており、関係者の安心感につながっていると考えられる。

3. 各種説明会の実施報告および計画案説明

教職員説明会（8月実施）

- 地域クラブの指導体制（2名体制の維持）、合同部活動の指導者確保、道具・施設の購入・維持管理費、大会参加資格、学校間をまたぐ参加の可否等について質疑応答を行った。

保護者説明会（9月実施）

- 小学校高学年および中学生の保護者を対象に実施。費用負担、活動時間、保護者会の加入条件、用具の準備、大会出場方法等について説明および質疑応答を行った。

4. 意見交換・質疑応答

保護者負担・費用について

- 説明会等で「部活の道具代に加え、参加費の負担が増える」という懸念が出ている。移行期間中の学年ごとの差異に対する疑問の声もある。
- 他地域と比べて移動費用（交通費）の発生が少なく、全体的な保護者負担は低く抑えられる傾向にある。適切な金額提示を行うことで、理解を得られるよう周知を継続する。

大会参加資格・中体連・連盟の動向

- 完全地域クラブ化された際の中体連大会や各種連盟大会の参加資格についての確認。
- ◆ **中体連**：地域クラブでの参加枠が整備されつつあり、他県でも規約改定や教員による運営支援など多様な運用が進んでいる。
- **文化部（吹奏楽等）**：加盟時期に関する規定があるため、年度途中からの地域クラブ化に伴う弾力的な運用について関係機関へ働きかけを行う。

クラブ運営・指導者・広域連携

- 隣接自治体と合同で実施する場合、参加費の違いや運営方法の整合性をどう取るか。また、指導員単価や文化系クラブの受け皿確保が課題。
- 原則は町内の中学生を対象とするが、柔軟な参加を認める方針。会費は主たる地域クラブの設定に合わせる方向で調整する。

児童・生徒の体験入部・移行スケジュール

- 入学前の児童への対応や、4月・5月の本格稼働に向けたスケジュール調整について検討している。

- 児童・生徒の環境を大きく変えないことを大前提とし、段階的に移行を進めていく。

5. 今後の予定

指導者研修会

- ガイドラインに沿った研修プログラムが 1 月に開催され、地域クラブの指導者には参加を呼び掛けている。

次回あり方検討部会

- 2 月中旬に、先行実施の状況および課題の確認をする予定である。